



大阪電気通信大学高等学校がKDDIによる「スマホde 防災リテラシー」の授業を実施

大阪電気通信大学高等学校（大阪府守口市／校長：麻野克己）が、工学科3年生を対象にKDDI株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役社長 松田浩路）より講師を招き、「スマホde 防災リテラシー」の出前授業を実施します。

本プログラムは、災害時を想定したシミュレーション型のワークショップで、生徒たちは複数の班に分かれ、机上の地図を用いながら、災害情報をスマートフォンで共有しながら、安全な避難経路や避難所、救助場所を特定する実践的な学を行います。



昨年の様子



【本件のポイント】

- KDDI株式会社の講師による実践的な防災授業を実施
- スマートフォンを活用したワークショップを通じて、情報リテラシーを育成
- 災害時の「自助」や「共」の重要性や、必要な知識・情報について体験的に学ぶ

【本件の概要】

本校は工学科と普通科を設置しており、工学科では2年生から専門性を深めるコースを設置。2026年4月には「デジタルデザインコース」および「AI・情報活用コース」の新設を予定しています。普通科でも、「ゲーム&メディアデザインコース」と「健康スポーツコース」などを通じて、大阪電気通信大学との連携による先進的な教育を推進しています。

また、情報教育に力を入れており、生徒全員が入学時に1人1台のタブレットを購入し、日常的にICT機器を活用した授業を展開。今回の出前授業では、こうした教育環境を活かし、災害時に情報通信をライフラインとして適切に活用する方法や、情報リテラシーの重要性を学びます。

【開催概要】

日時：2025年9月2日（火）14：25～15：15

場所：大阪電気通信大学高等学校2階 大会議室

〒580-0039 大阪府守口市橋波之町1-5-18

参加者：大阪電気通信大学高等学校工学科3年生約30名

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

学校法人大阪電気通信大学 法人事務局 広報部広報課 担当：東

TEL：072-824-3325 FAX：072-824-1141 MAIL：kouhou@osakac.ac.jp



【授業の概要】

(1) 講座の形態

- ・複数の班に分かれて机上の地図を見ながらグループワークで行います。
- ・授業参加者は、KDDI から貸与された一人一台のスマートフォンと、専用グループチャットアプリ、「ワーク用マップ」、「情報シート」を使用します。

(2) 講座中の目標

- ・班で野外活動中に大地震にあったという設定で、災害情報を集めて、安全な避難経路や避難所、救助に向かう

場所を地図上で特定します。

(3) 講座の進行

- ・具体的な災害情報（例:AA デパート北西の交差点は通れない）は、班ごとに配布される「情報シート」に記載

されており、それぞれの班によって記載内容は異なります。

- ・他の班の情報は、スマートフォンの専用グループチャットアプリを使って収集します。
- ・各班の情報を「ワーク用マップ」上で正しく収集し、安全な避難経路の把握や救助に向かう場所を特定します。

【関連リンク】

KDDI「スマホde 防災リテラシー」

<https://www.kddi.com/corporate/sustainability/lesson/literacy-summary/>

【学校概要】

高校名：大阪電気通信大学高等学校（校長：麻野克己）

URL：<https://www.dentsu.ed.jp/>

所在地：〒570-0039 大阪府守口市橋波西之町1-5-18

科 名：工学科

工学理数コース※2026年4月より「工学特進コース」へ名称変更予定

ロボット機械コース※同「ロボット開発コース」へ名称変更予定

IoT情報通信コース

医療電子コース

デジタルゲーム開発コース

普通科

アドバンスコース（選抜）進学総合コース※2026年4月より「進学探求コース」へ名称変更予定

ゲーム＆メディアコース※同「ゲーム＆メディアデザインコース」へ名称変更予定

健康スポーツコース

※2026年4月より新設予定：AI・情報活用コース、デジタルデザインコース

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

学校法人大阪電気通信大学 法人事務局 広報部広報課 担当：東

TEL：072-824-3325 FAX：072-824-1141 MAIL：kouhou@osakac.ac.jp